

第13回京都ヒストリカ国際映画祭



会 期：2022年1月22日（土）～30日（日）
 会 場：京都文化博物館 フィルムシアター／オンライン
 主 催：京都ヒストリカ国際映画祭実行委員会
 （京都府／京都文化博物館／東映(株)京都撮影所／(株)松竹撮影所／(株)東映京都スタジオ／巖本金属(株)／
 (株)ディレクターズ・ユニブ／立命館大学）
 共 催：KYOTO CMEX 実行委員会
 後 援：（一社）日本映画製作者連盟／（一社）外国映画輸入配給協会／（一社）日本映画テレビ技術協会
 対 象：一般
 公式サイト URL：https://historica-kyoto.com/

総来場者数（参加数）：3,964人

■開催内容

京都ヒストリカ国際映画祭、通称「HISTORICA」・「KHIFF」は、ジャンル映画祭として世界でただひとつ「歴史」をテーマにした国際映画祭である。今年度は例年のシアターでの上映に加え、オンライン上映を加えたハイブリッド型で開催した。

シアターの上映作品は、ジャパンプレミアの最新の歴史映画をはじめ、るろう剣心5部作上映やスクリーンライター田中美佐江が関わった作品の特集、ヴェネチア国際映画祭・ボローニャ復元映画祭と連携したプログラムなど、多彩な全25作品を上映した。オンライン上映は、シアターで紹介しきれなかったスクリーンライター田中美佐江が関わった作品を多く紹介し、その他の作品と併せて全41作品を上映した。

昨年に引き続き、コロナ禍の中での開催となり、外国在住のゲストはZoomを活用しオンラインでの参加や、映画祭期間中に上映後、「夜のヒストリカ」と題し、YouTube Liveを活用したオンライントーク企画を実施するなど、よりオンラインを意識した取り組みを実施した。

■2021年度の新規取り組みとその成果・特色など

映画祭期間中に毎晩、ライブ配信でゲストトーク企画「夜のヒストリカ」を実施した。加えて、「私の好きなヒストリカ」という映画祭のゲストや映画監督などに「好きな歴史映画」を推薦してもらった執筆企画を実施した。

